

第2章 人口動態統計

人口

管内の人口は126,099人で、平成29年と比べ1,183人減少した。自然増減数は▲945人であり、過去17年減少が続いている。

出生

出生数は、821人で平成29年と比べ32人減少した。管内の出生率(人口千対)は6.5で全国(7.4)、県(7.0)と比較して低い。

低体重児出生数(2,500g未満)は68人、出生率(出生百対)は8.2で、全国(9.4)、県(9.0)と比較して低い。

死亡

死亡数は、1,766人で平成29年と同人数であった。管内の死亡率(人口千対)は14.0となっており、全国(11.0)、県(11.8)と比較して高い。

死因別順位では、第1位が悪性新生物(人口10万対死亡率370.3)で第2位が心疾患(193.5)、第3位が老衰(186.4)となっている。

乳児死亡

乳児死亡数は0人であった。全国(1.9)や県(1.9)と比較して低い。

死産

死産数は19人、死産率(出産千対)は22.6であった。全国(20.9)、県(19.4)と比較すると高い。

婚姻

婚姻件数は466組で婚姻率(人口千対)は3.7であった。婚姻率は、全国(4.7)、県(4.0)と比較すると低い。

離婚

離婚件数は176組で離婚率(人口千対)は1.40であった。離婚率は、全国(1.68)、県(1.44)と比較すると低い。